

<報道発表資料>

八潮市新型コロナウイルス対策本部長



市職員が新型コロナウイルスに感染

令和4年2月9日(水)、本市の下水道課に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

濃厚接触者はいないため、市役所の業務は通常どおり行います。

1 患者の概要・症状、経過

①概要

下水道課に勤務する職員

②症状、経過

2月7日(月) 前日同居家族に発熱があったため、朝から自宅待機
午後6時頃より職員本人も発熱(38.5℃)

8日(火) 同居家族の陽性判明
職員本人も医療機関を受診、PCR検査

9日(水) PCR検査の結果、陽性

③勤務状況等

2月4日(金)まで勤務(勤務中はマスク着用)、以降は勤務していません。

窓口業務を行っていません。

通勤は自転車を使用

2 市の対応

市役所においては、毎日、清掃・消毒を実施しておりますが、念のため、当該職員が従事した区画を中心に消毒を行いました。

調査の結果、市役所に濃厚接触者はいないため、通常どおり業務を行っております。

本市では、引き続き、職員の感染防止に向けた取り組みを徹底してまいります。

※患者・ご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

問い合わせ先

職員関係：建設部 下水道課 (課長 岡田 内線 261)

感染対策関係：健康福祉部 新型コロナウイルス対策課(課長 遠藤 内線 246)